

記載例

当事者の一方が外国人の場合

・すべて日本語(漢字,ひらがな,カタカナ)で記入してください。

・消えるペンや鉛筆は使用しないでください。

・修正液は使用しないでください。間違えた所に二重線を引いて訂正し、二重線の上に訂正印を押してください。

窓口提出の日または
郵送の場合は投函する日を記入

ファミリーネーム、ファーストネーム、ミドルネームの順に記入
なかてん「・」やスペースは不要

外国籍の方は西暦で記入
日本国籍の方は昭和、平成等元号で記入

姓の後にコンマ「,」を記入

外国人配偶者の両親は
父母共に氏を記入

捨印を押して下さい

戸籍の記載通りに記入

離婚されている場合のみ
母の氏を記入

記入不要

印及び捨印はシャチハタではない印で
押印,もしくは右手の親指で拇印

婚姻届		第 号		附 票		住 民 票		通 知	
大使 総領事 殿		書類調査	戸籍記載	記載調査	調 査 票				
(1) 氏 名		夫 になる人 ぶらうん まいけるあんそにー 氏 名 ブラウン マイケルアンソニー 西暦1991年 11月 12日 オーストラリア連邦クイーンズランド州 ブリスベン市ミルトンアン通り40番1401号 世帯主の氏名 ブラウン, マイケルアンソニー オーストラリア連邦 筆頭者の氏名 父 ブラウン, ブルースマイケル 続 き 柄 母 ブラウン, スーザンローラ 長 男			妻 になる人 しみず まお 氏 名 清水 真緒 平成6年 8月 31日 左に同じ 世帯主の氏名 神奈川県横浜市金沢区東新橋一丁目 筆頭者の氏名 清水 辰雄 父 清水 辰雄 続 き 柄 母 奈美 長 女				
(2) 住 所		新本籍 (左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かなくてよい) 神奈川県横浜市金沢区東新橋一丁目5番							
(3) 本 籍		令和元 年 10 月			(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)				
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍		☑初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)			☑初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)				
(5) 同居を始めたとき		夫 妻 1. 農業だけまたは農業その他の仕事を持っている世帯							
(6) 初 記入不要		夫 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯							
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれのおもな仕事		夫 妻 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で務め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)							
(8) 夫 妻 の 職 業		夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)							
		夫 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯							
		夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯							
		(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)							
		夫の職業			妻の職業				
令和 3年 6月 6日		オーストラリア連邦の方式により婚姻成立、			登記官作成の婚姻証書添付。				
届 出 人 夫		妻			清水 真緒				
署 名 押 印		印			印				
事件簿番号									

(届出人の電話番号及び E メールアドレス

0401 234 567

abcdefg@mail.com)